

お知らせ



岡山県立博物館

担当者

内池・平田

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

岡山県立博物館 テーマ展

「岡山の戦国時代 ～赤松氏から宇喜多氏まで～」を開催します

岡山県立博物館では、学芸員の調査研究成果を発表する場として、県民にとって魅力あるテーマやメッセージ性のあるテーマを設定した展示を行っています。

今回のテーマ展では、当館所蔵または寄託されている古文書等の資料により、戦国時代の岡山を生き抜いていった武将たちについて紹介します。ぜひ取材にお越しくください。

記

- 趣 旨** 戦国時代（15～16世紀）の岡山では、備前の浦上氏や宇喜多氏、備中の三村氏ら、多くの戦国武将が覇権を争っていた。これまでは「備前軍記」等の江戸時代の資料を元に語られることが多かったが、近年、文書資料等の発見や、古代吉備文化財センターによる中世城館跡総合調査等様々な成果がある。
今回の展示では、当館が所蔵または寄託を受けている赤松氏と浦上氏・宇喜多氏を中心に関係する資料により、戦国時代の岡山を生き抜いていった武将たちについて紹介する。
- 会 期** 令和6年2月29日（木）～4月7日（日）
- 開館時間** 午前9時30分～午後5時（3月31日まで）
午前9時～午後6時（4月1日から）
- 休 館 日** 毎週月曜日
- 入 館 料** 大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料
- 会 場** 岡山県立博物館 2階第4展示室
- 学芸員による展示解説（申込不要）**
日時：3月2日（土）、3月16日（土）、4月6日（土）
各日午後2時～